

平成31年度事業計画書

1. 公益目的事業

【 平成31年度基本行動方針 】	1ページ
【 総務部・業務計画 】	2ページ～4ページ
【 供給部・業務計画 】	5ページ～6ページ
【 血漿分画促進部・業務計画 】	7ページ

2. 収益事業

【 収益事業等の業務計画 】	8ページ
----------------	------

1. 公益目的事業

【平成31年度基本行動方針】

公益財団法人としての社会的使命を役員及び全職員が自覚し、定款第3条に掲げる「本事業団は、血液由来製剤等を必要とする患者、医療関係者及び医療機関に対し総合的な血液供給事業を行い、献血血液による血液事業の円滑かつ適正な推進及び発展に寄与することを目的とする。」という理念に基づき、平成31年度の基本行動方針を策定し、各事業を推進する。

1. 日本赤十字本社、東京都支部、関東甲信越ブロック血液センター及び東京都赤十字血液センターとの連携をさらに強化し、契約に基づき血液センター業務への参入を進めていく。それに伴う人員の確保についても状況に応じて対応していく。
2. 血液センターとの業務の見直しや、血漿分画製剤等の販売促進を行う一方で、更なる経費削減を実施し、赤字財政からの脱却を図っていく。
3. 供給管理システム「as」の導入により供給の精度は飛躍的に向上した。また、先の日本血液事業学会で発表したところ大きな反響があった。今後も機能追加や改良を重ね、より良い供給体制の構築を目指していく。
4. 血漿分画製剤について、本年10月の消費税率改正に伴い二度の薬価改定の実施が予測されるが、訪問活動を活発化させ、取引口座継続、新規医療機関の獲得に力を入れる。各社から半減期延長型の血液凝固因子製剤が続々と発売されているが、国内自給率を維持し安定的に供給していくため、クロスエイトMCをはじめとする献血由来血漿分画製剤の供給促進に引き続き努めていく。

【 総務部・業務計画 】

1. 車両整備及び車両装備計画

平成31年度は緊急車両10台、普通車両2台を代替更新し、普通車両1台を減車する。

	平成30年度 予定保有台数	平成31年度 廃車予定	平成31年度 配備予定	平成31年度 予定保有台数
緊急車両	56台	10台	10台	56台
普通車両	18台	3台	2台	17台
合計	74台	13台	12台	73台

2. 職員の充足及び教育研修計画

(1) 職員の充足計画

	平成30年 4月1日	平成30年度 退職予定	平成30年度 中途採用	平成31年度 採用予定	平成31年度 予算定員	
職員数	134名	7名	6名	5名	138名	
内 訳	男性職員	112名	4名	6名	4名	118名
	女性職員	17名	2名	0名	0名	15名
	男性嘱託職員	4名	1名	0名	1名	4名
	女性嘱託職員	1名	0名	0名	0名	1名

(2) 教育研修計画

- ・各種教育、研修、講習会等を実施し、各職員の資質の向上を図る。特に車両運転に関しては外部研修会等に参加させ、運転技量の向上、安全運転の推進をする。

3. 輸血用血液製剤の供給業務委託契約等について

(1) 輸血用血液製剤

- ・東京都内における輸血用血液製剤の日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センターとの契約は前年度に引き続き、「輸血用血液の供給にかかる業務委託契約」(いわゆる供給手数料)によって実施する。

(2) 血漿分画製剤

- ・各メーカーから血漿分画製剤を直接仕入れ、販売を行う。
各メーカー(一般社団法人日本血液製剤機構(JB)、日本製薬株式会社、
帝人ファーマ株式会社等)

4. 調査研究及び広報普及事業

(1) 調査研究

- ・日本血液事業学会、日本輸血・細胞治療学会等に参加し、演題の発表及び報告書の作成を行う。

(2) 広報普及活動

・下記の会合を実施し、関係機関に対する情報提供、適正使用のための啓発、献血思想の普及向上等の活動を行う。

(ア) 医療機関に対する血液事情等に関する情報提供

(イ) 東京都赤十字血液センターと業務運営に関する連絡会議の実施

(ウ) 各種団体、企業への献血協力依頼

(エ) 輸血用血液製剤供給業務途上における各種広報普及活動の実施
(車両デザインの変更)

(オ) 献血ルームにおける献血者への協力呼び掛け等の実施

5. 防災訓練

東京都、各市区町村主催の防災訓練に参加するとともに、広域需給体制に対応した、より実践的な自主防災訓練を実施する。

(1) 合同防災訓練

① 平成31年度東京都・多摩市合同防災訓練に参加予定

② 八王子市総合防災訓練に参加予定

(2) 自主防災訓練の実施

【 供給部・業務計画 】

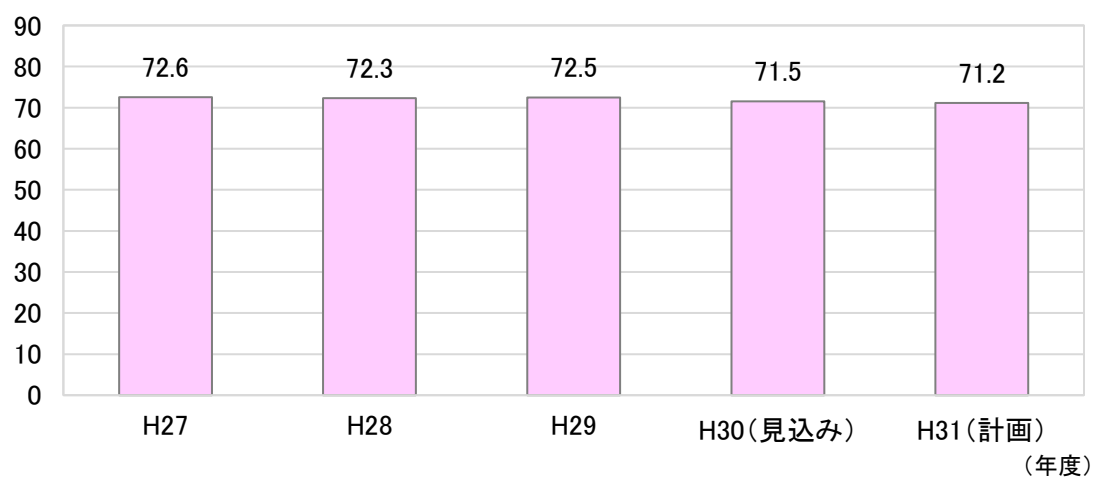
1. 輸血用血液製剤供給計画

(1) 赤血球(単位換算)

平成30年度見込み	715,100単位
平成31年度計画	711,600単位

(対前年比99.5%)

(万単位)

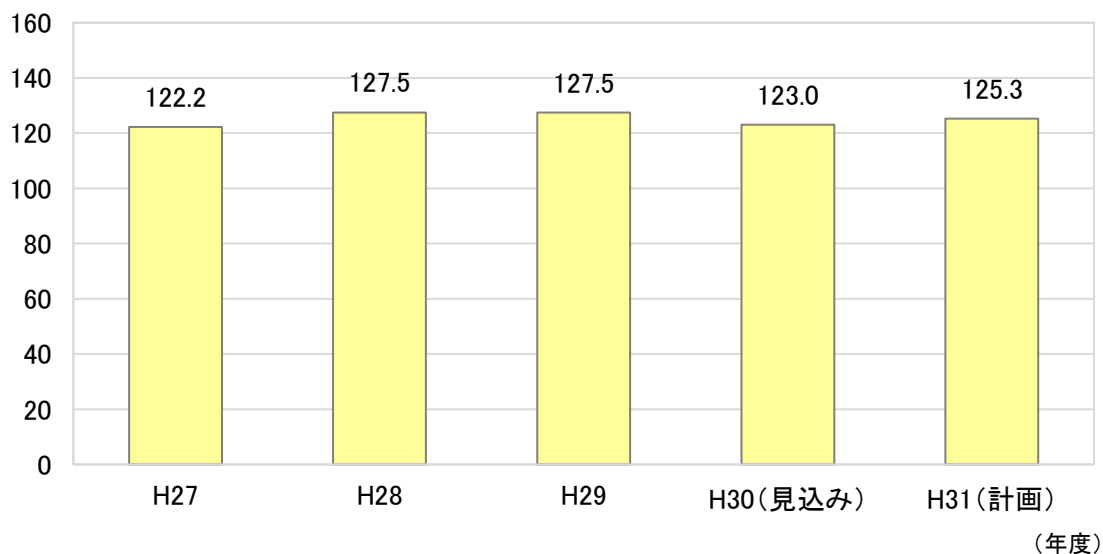


(2) 血小板(単位換算)

平成30年度見込み	1,230,400単位
平成31年度計画	1,253,000単位

(対前年比101.8%)

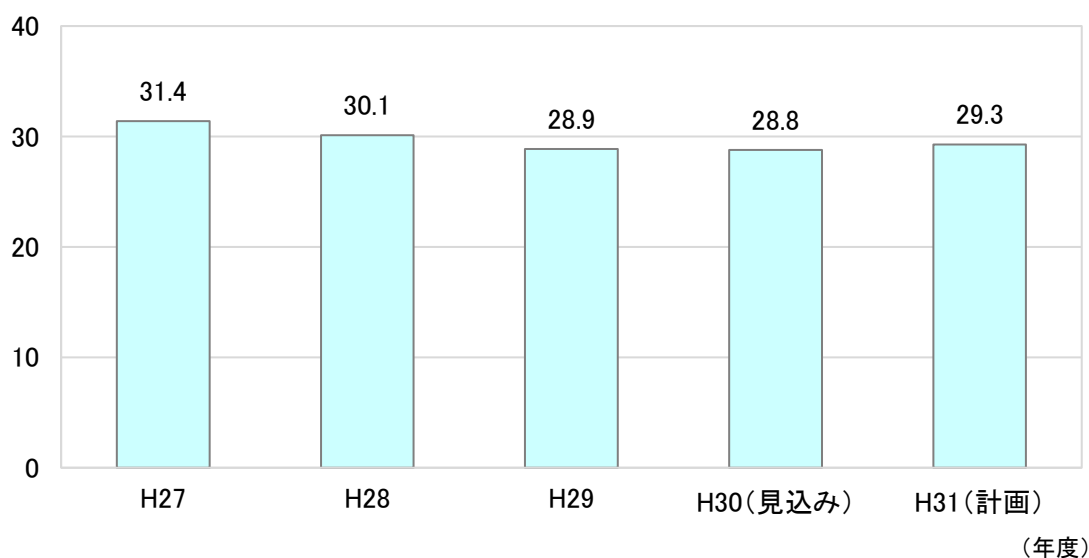
(万単位)



(3) 新鮮凍結血漿(単位換算)

平成30年度見込み	287,700単位
平成31年度計画	292,820単位
(対前年比101.8%)	

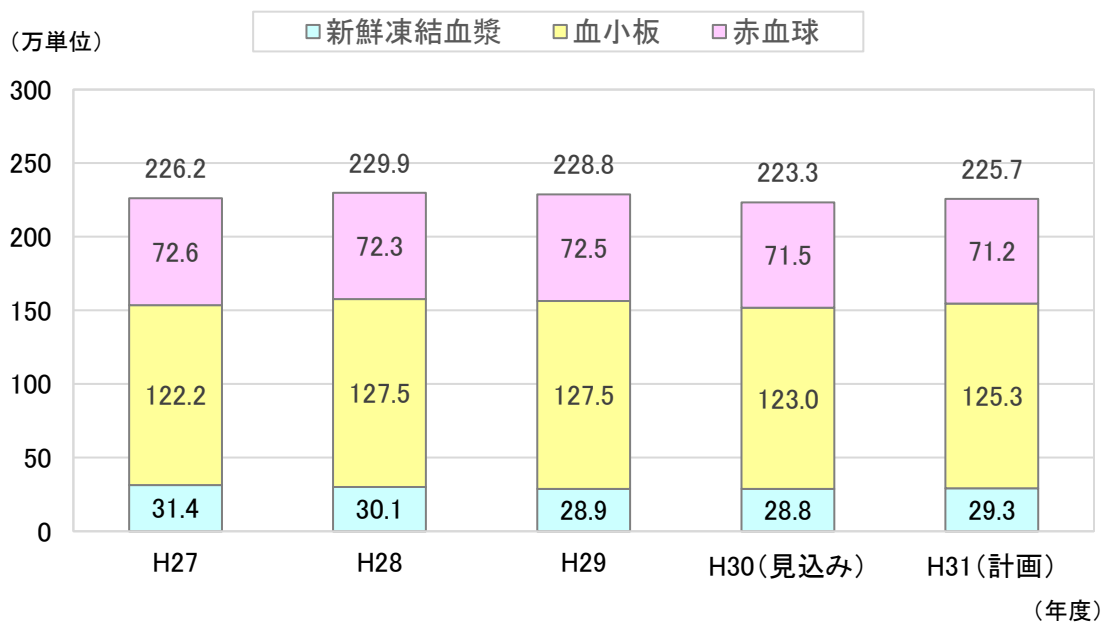
(万単位)



(4) 総供給数(単位換算)

平成30年度見込み	2,233,200単位
平成31年度計画	2,257,420単位
(対前年比101.1%)	

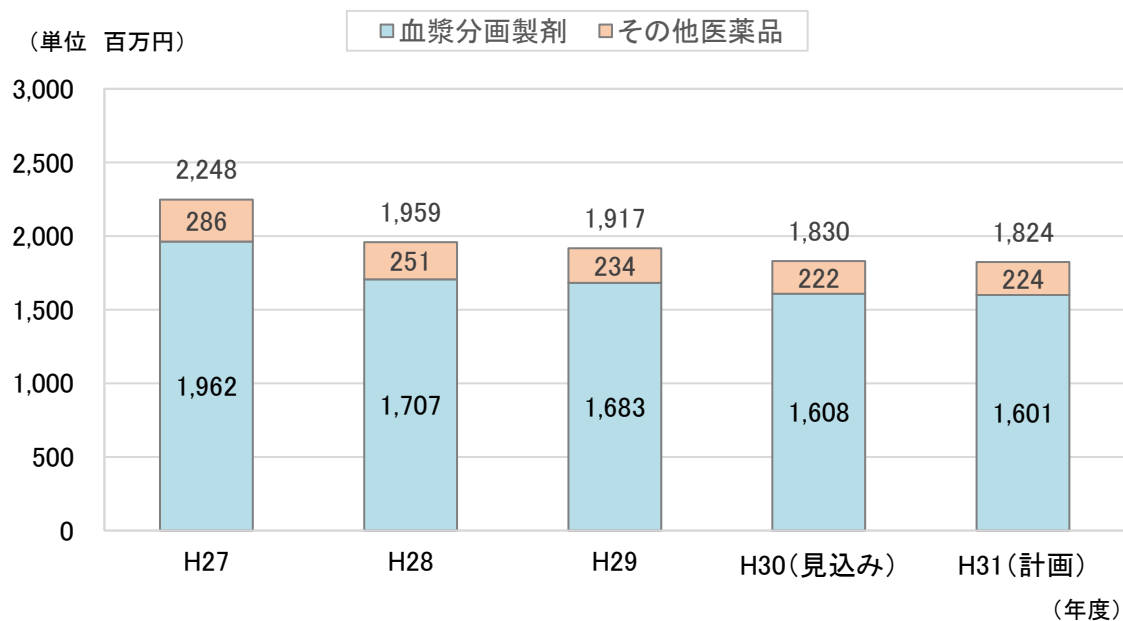
(万単位)



【 血漿分画促進部・業務計画 】

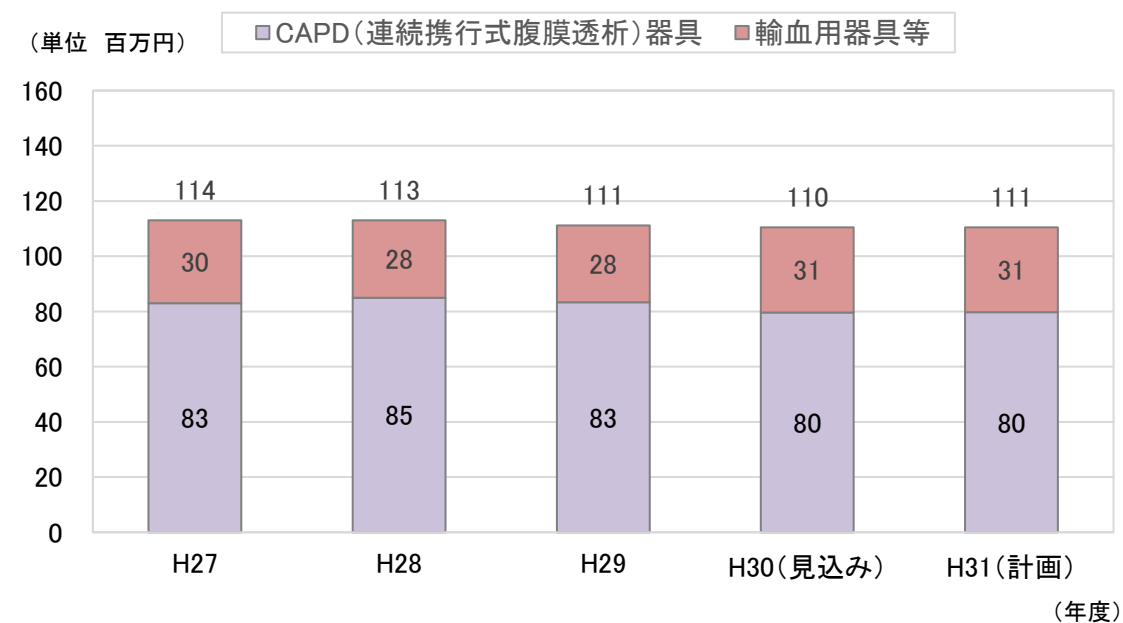
1. 血漿分画製剤、その他医薬品の供給計画(総供給金額)

平成30年度見込み	1,830,092千円
平成31年度計画	1,824,108千円



2. 高度管理医療機器等の販売計画

平成30年度見込み	110,465千円
平成31年度計画	110,512千円



2. 収益事業

【 収益事業等の業務計画 】

概 要

血液センターの移転等により未使用となった供給基地等の物件を当事業団とは利害関係の無い第三者に賃貸している。

合計賃貸料収入22,062,000円より必要経費を差し引いた、収益の50%を公益目的事業の財源に充当する。

No.	物件	住所	賃借人	賃貸料収入 合計
1	3階建て建物	葛飾区立石	法人	22,062,000円
2	3階建て建物	練馬区早宮	法人	
3	2階建て住宅	町田市函師町	個人	
4	2階建て住宅	町田市函師町	個人	
5	マンション1室	渋谷区広尾	個人	
6	1階建て建物	さいたま市北区	法人	